

「大曲の花火」観客を魅了し無事終了! ～雄物川河川敷を会場に毎年開催～

平成25年8月24日(土)、第87回全国花火競技大会が大仙市大曲の雄物川河川敷で開催され、約76万人の観客を魅了しました。

会場の雄物川河川敷は、大仙市および大曲商工会議所が国土交通省から一時占用許可を得て、毎年花火大会を開催しているものです。

今回も、警察、消防ほか多方面の関係者のご尽力により、大きな事故等なく無事終了しました。



観客にうめつくされた河川敷



大曲花火大橋上流のキャンプ可能駐車場



数々のすばらしい花火の競演

道路「ふれあい月間」表彰

道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体又は個人に対して功績に感謝し、表彰するため、8月28日(水)に湯沢河川国道事務所において表彰式が行われました。

- 東北地方整備局長表彰
 - ・マイフラワーロード(大曲・仙北地区)様
 - ・マイフラワーロード(横手・平鹿地区)様
 - ・マイフラワーロード(湯沢・雄勝地区)様
- 湯沢河川国道事務所長表彰
 - ・イオン大曲店 様
 - ・三関産地直売所 様



おめでとうございます!

「大曲地区管内の表彰者」

東北地方整備局長
表彰

マイフラワーロード
推進会(大曲・仙北
地区)様



12年にわたり国道脇の花壇の植栽管理に従事し、環境美化にご尽力されました

湯沢河川国道事務所長
表彰

「イオン大曲店」様



5年にわたり国道の歩道清掃に取り組み環境美化にご尽力されました

特別警報 運用開始

命を守るために知ってほしい

特別警報

東日本大震災による津波や、平成23年台風第12号による紀伊半島を中心とする大雨では、極めて甚大な被害が出ました。これらの災害において、気象庁は警報をはじめとする防災情報により重大な災害への警戒を呼びかけたものの、災害発生の危険性が住民や地方自治体に十分には伝わらず、迅速な避難行動に結びつかない例がありました。気象庁ではこの事実を重く受け止め、大規模な災害の発生が切迫していることを伝えるために、新たに平成25年8月から「特別警報」を創設することにしました。

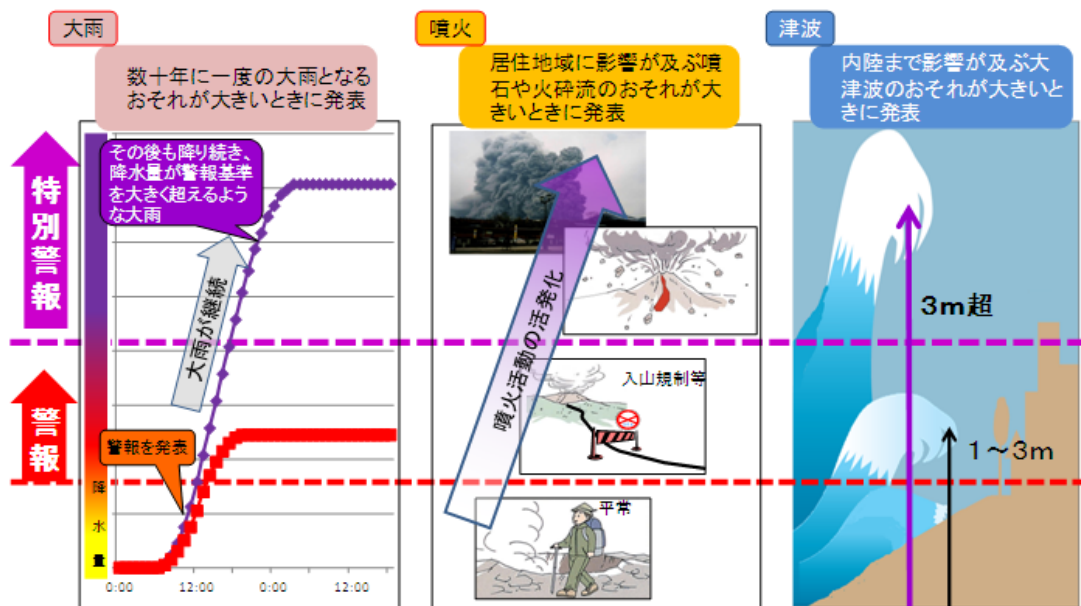
気象庁
Japan Meteorological Agency

音声コード

平成25年8月30日から特別警報が運用開始されました。「命に関わる非常事態が迫っていることをお知らせします」**特別警報が発表されたら**

- ・尋常ではない大雨や津波等が予想されています。
- ・重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ・ただちに身を守るために最善を尽くしてください。

「特別警報」イメージ



幹線道路の異状を発見したら

緊急ダイヤル#9910へ (24時間 通話料無料)

故障車・落下物、路面の穴ぼこ、ガードレールの破損等を見つけたらご一報ください